

〈研究・調査報告〉

2022年度「韓国研修」報告 —参加者アンケートの結果を中心に—

亀 井 みどり

【要旨】

2023年3月に実施した韓国研修について、参加者アンケートの評価と感想を基に振り返ったところ、参加者12名の総合評価が「大変よかった」9名（75%）、「よかった」3名（25%）であることをはじめ、全体的に満足度が高いことがわかった。一方、宿泊先の設備や日程の時間配分、食事、交流会などにおける細かな課題も浮かび上がった。本稿では、参加者アンケートに寄せられた意見を参考にしつつ、来年度以降、より有意義な韓国研修を実施するための改善案を示した。

キーワード：韓国研修、協定校、交流、企画、引率

1. はじめに

2023年3月7日から11日までの日程で実施した韓国研修¹は、コロナ禍を経て約3年ぶりに実現に漕ぎつけたもので、2022年9月に実施が確定してからの約半年間、関係各所の協力を得ながら、参加者12名（国際文化学科の1年生から4年生）と共に創り上げた研修となった。振り返ると、4泊5日の研修期間中、病人や怪我人も出ず、全員無事に帰国することができ、アンケートの総合評価も「大変よかった」9名（75%）、「よかった」3名（25%）であったことから、全体的には成功裡に終わったといえる。一方、筆者にとって初めての研修企画・引率であったため、実施して初めてわかることも多く、今後改善すべきことが複数浮かび上がった。研修内容の詳細については、参加者による報告記事²や報告動画³、SNS投稿⁴などを通し発信してきたため割愛することにし、本稿では、来年度以降、より有意義な韓国研修実施につながることを目的に、参加者アンケートの結果から課題を確認し、それらに対する改善案を示したい。

2. 研修概要

2.1 研修目的

2022年度の韓国研修の目的は、大きく以下①～③であった。加えて、参加者を対象にした事前学習で、④と⑤についても確認した。

- ① 韓国の三都市（ソウル特別市・仁川広域市・水原市）を巡り、韓国の歴史文化および日本と朝鮮半島の関係・交流史を学ぶ。
- ② 協定校を訪問し、日本語や日本文化に関心を持つ現地大学生との交流を通じて、相互理解を深める。また、お互いの大学生活や将来の希望・計画、これからの日韓交流のありかた等についての意見交換を行う。
- ③ 参加者一人一人が日韓交流の過去・現在・未来について感じ、考え、動く機会を創る。また、研修後、訪問先や協定校での様子を発信することにより、研修での学びを学内外に還元する。
- ④ 韓国語を使用する環境に身を置き、これまでの学習成果を確認するとともに、帰国後の学習意欲向上に結びつける。
- ⑤ 仲間と協働して研修を準備・実現させ、学びの成果を学内外に発信する過程で、情報収集力・思考力・コミュニケーション能力・ICTスキルなど、社会で必要となる力の向上を図る。

2.2 研修日程

2022年9月下旬の段階で協定校におおよその日程を打診し、2023年3月7日に出国するまでの約半年間、学部事務室と旅行会社、協定校との調整を持続的に重ね、最終的に【表1】の日程で研修を実施した。

表1 研修日程

月日	内 容
3月7日（火）	出発（成田空港→仁川空港）
3月8日（水）	水原大学校（キャンパスツアー、昼食、交流会）、水原華城観覧
3月9日（木）	IFEZ広報館見学、仁川大学校（キャンパスツアー、学食体験、交流会）
3月10日（金）	景福宮観覧、ソウル市内グループ別行動
3月11日（土）	帰国（仁川空港→成田空港）

筆者作成

3. 参加者アンケート結果

帰国後、参加者12名を対象に、各日程の満足度と感想などを尋ねるアンケートを実施した。その結果をグラフで表したものが次の【図1】である。



図1 参加者アンケート結果

筆者作成

以下では、設問別に、参加者の満足度と自由記述の内容を見ていくことにする。なお、自由記述については、内容から個人が特定されないことを慎重に確認した上で引用し、学生の氏名が含まれる場合には「〇〇さん」のように筆者が処理を施して引用する。

3.1 総合評価

「研修日程と内容・宿泊先・食事・費用等を総合的に考えて、今回の韓国研修はいかがでしたか？」への回答は、「大変よかった」9名（75%）、「よかった」3名（25%）と満足度が高く、自由記述にも「満足でした」「充実していました」「楽しかった」などの感想が見られた。

3.2 研修費用

「研修内容・宿泊先・食事等を総合的に考えた時、研修費用はいかがでしたか？」への回答は「大変よかった」8名（67%）、「よかった」4名（33%）であった。費用についての感想は2件のみで、「長期留学に比べて挑戦しやすい金額だった」と「もう少し費用を抑えてもらえるといい」というものであった。

3.3 宿泊先

宿泊先は、旅行会社との打ち合わせで複数の候補が挙げたが、最も費用を抑えられること、また、引率者が実際に利用したことがあり地理を把握していたことなどが決め手となり、

ソウル市内に位置するハイソウルユースホステル (Hi Seoul Youth Hostel) を選ぶこととなった。

3.3.1 宿泊先の場所

「宿泊先の場所はいかがでしたか？」への回答は、「大変よかった」6名(50%)、「よかった」5名(42%)、「まずまず」1名(8%)であった。今回のアンケートで宿泊先の場所自体についての感想は見られなかったが、引率者としては、研修4日目の地下鉄利用時に最寄り駅まで徒歩7分程度で行けたことや、最寄り駅近くに地元住民のためのスーパーがあり、学生たちが帰国前におみやげとしてのお菓子やインスタント食品などを購入することができた点で、次回も利用したいと感じる場所であった。

3.3.2 客室・設備

「客室・設備はいかがでしたか？」への回答は「大変よかった」1名(8%)、「よかった」4名(33%)、「まずまず」7名(59%)と、今回のアンケートの設問の中で参加者の評価が最も低かった。参加者からは以下のような感想と要望が寄せられた。

- ・6人部屋でトイレ・シャワーが部屋に1つ、一緒にあることが少し過ぎしにくかったです。
- ・6人なのでお風呂やドライヤー、コンセントの量が割に合っておらずかなり苦戦していました。
- ・6人部屋だったので、お風呂に時間がかかったり、コンセントが足りなかったりしたので、もう少し少人数の部屋にした方がいいと感じた。
- ・6人部屋という大人数の部屋だったのですが、そのおかげでみんなとコミュニケーションをとることができ、メンバーと仲良くなれた反面、人数が多くてシャワーなどの時間が難しく、寝る時間が遅くなったりしました。
- ・6人部屋も結果的には楽しかったけど、寝る時間と起きる時間にも個人差があるので、もう少し少人数の部屋割りの方が気持ち的にもゆっくり休めたのではないかと思います。
- ・今回6人部屋でシャワーが部屋に1つしかないから、皆が寝る準備ができるまで相当時間がかかって、皆が寝る準備ができたなら電気を消しておやすみなさい、という流れだったので4日間寝る時間が2時近くだった。多くても4人部屋ぐらいがいいと思った。
- ・費用削減もあり、人数も少なかったため6人部屋であったことはわかりますが、少なくとも2人部屋でもよかったのかなと考えます。コンセントの数や、スリッパとリンスの有無、洗剤の購入方法等がHPや事前情報と異なっていたので、設備状況が少し気になりました。あると書いてあったものがなかったりしたのは残念でした。
- ・宿泊先は、部屋の人数がもう少し少人数でまとまっているとよかったなと思います。

今回の研修では6人部屋にしたことで費用を抑えることができたが、上記の感想を見ると、

①トイレとシャワー、②充電のためのコンセント、③スリッパなどの有無について、参加者全員が不便さを感じていたことがわかる。研修企画時を振り返ると、できる限り費用を抑えることを優先して考えていたが、今回のアンケート結果を検討した際、快適な宿泊環境を整えることも研修の満足度につながり得ることを痛感した。今後、より快適な研修にするためには、1人あたりの研修参加費を多少上げても、少人数の部屋に変更することが望ましいと考える。また、その必要性を参加者と保護者に対して丁寧に説明することを心掛けたい。ちなみに、現地に到着して客室の状況を知った参加者たちは、コンビニにスリッパを買いに行ったり、フロントに質問をしに行きフロアにある共用シャワー室を教えてもらったりするなど、不満を言うのではなく、解決するために動く姿が見られた点を追記しておきたい。

客室以外での特記事項として、ハイソウルユースホステルは裏口に駐車場が併設されており、大型バスを駐車することができたため、ガイドと運転手から好評であった。研修宿泊先を選択する際は駐車場の有無も重要であることを、実際に実施して初めて知ることができた。また、企画の段階で、参加者間の打ち合わせのために会議室を借りることを検討したが、高額の追加料金がかかることがわかり、必要な場合はオンラインで対応しようということになっていた。しかし、実際に泊まってみると、各フロアに共有スペースがあり、数名ずつ集まり対面で打ち合わせをすることができた。以上のことから、客室の人数選択には留意する必要があるが、総合的に利便性が高いため、今後も利用を検討したい宿泊先である。

3.3.3 朝食

研修期間中の朝食は、ハイソウルユースホステル内の食堂を利用した。バイキング形式でメニューも充実しており、他団体も宿泊していたが混雑なく利用することができた。「朝食はいかがでしたか？」への回答は「大変よかった」7名（58%）、「よかった」3名（25%）、「まずまず」2名（17%）で、朝食についての感想は見られなかった。

3.4 朝食以外の食事

「朝食以外の食事はいかがでしたか？」への回答は、「大変よかった」7名（58%）、「よかった」5名（42%）であった。参加者の感想からは、現地で本場の韓国料理を楽しめたことへの満足度の高さがうかがえる。

- ・韓国を感じられる食事が多かったのと、メンバーたちが美味しいと喜んでいたので、しっかり本場を感じられたのだなと思ったのでこの評価にしました。
- ・インスタントではなく、現地で一度は食べてみたいと思っていたものを食べる能够从から。
- ・韓国といえばという料理を食べることができて良かった。
- ・갈비탕、삼계탕、삼겹살、全部美味しかったです！부대찌개も辛いのが苦手でも美味しくて結

構食べられたので良かったです。韓国研修に行ってから食べられるものが増えた気がします！

- ・限られた時間の中で数多くの韓国料理を食べることができたから。また現地の味を堪能できたし、現地の店員さんともお話することができたので大変良かったから。
- ・韓国といえば！という料理を現地で食べられてとても満足だった。プデチゲを日本でも食べたことがあるが、あそこまで辛いのは初めてだった。だけど美味しくて、韓国の料理の辛さは癖になる辛さだと感じた。
- ・1番美味しかったのはサムギョプサルで、本場のサムギョプサルは本当に美味しくて幸せだった。
- ・自分が食べてみたかった韓国料理を食べられたのと全部の料理がおいしかったから。

一方、より良い研修実施に向けた要望・アイデアとして、以下のような意見が挙がった。

- ・様々な伝統的韓国の食文化に触れることができるとてもよかったです、どの食事処も余裕をもってゆっくり味わうことができなかつたために、お金ももったいないなという場面が多々ありました。
- ・韓国を存分に感じられるメニューだったと思うから。THE.韓国を体験する上では、とてもよかったと感じた。ただ、時間的な関係や量をみると、お腹が満たされるのが早かったかなと感じた。残すのも申し訳なく感じていたので、時間帯や料理の重さを考慮していただければと思った。
- ・バリエーションに偏りがあつたと感じたからです。
- ・三食汁物+ご飯の組み合わせの料理だったので他の種類の料理も食べてみたいと思った。
- ・全て美味しかったが、肉料理が続いたことが少し苦しかった。
- ・食事に関してお肉料理が多かつた印象なので、献立について話し合うタイミングもあつたらより健康的な研修につながるのではないかと思います。
- ・1食分でいいので（自由行動時以外）、メンバーの希望をとるといいかなと思いました。たまたまメンバーたちが食べたがっていたご飯ではありましたが、個人的に食べたいものもあつたので。
- ・韓国には麺料理、粉ものなどもあるのでジャンルの違う料理にしたらよいかと思います。
- ・鍋料理や肉料理が続くのにキツさを感じたので、麺料理や丼ぶりなどレパートリーを増やすと良いと感じた。
- ・チゲやタン等、汁物が続いたので、少し連続する食事に考慮していただきたいと思いました。

以上のように、研修での食事は参加者が大変楽しみにしていることの1つであるため、食事のバランスと量、時間配分などについて細やかに確認し、事前に情報共有をすることで、より満足度の高い研修実施につながると考える。なお、今回の研修では夕食の手配を旅行会社にお

願いましたが、打ち合わせの過程で「自由夕食にすればツアーとしての金額が下がる」という提案もあった。参加者の意見を踏まえると、今後は自由夕食を検討してもよさそうである。

3.5 水原大学校訪問

研修2日目は、水原大学校訪問と世界遺産水原華城の見学を行った。水原大学校では、キャンパス到着後、日語日文学専攻の方允炯先生をはじめ国際協力処職員、日本語を学んでいる学生の皆さんから温かい歓迎を受け、会議室で大学の概要を聞いた後、キャンパスツアーに出発した。

3.5.1 キャンパスツアー

キャンパスツアーでは、キャンパス内をバスで移動しながら、先生方の丁寧な案内で主要施設を見学することができた。「水原大学校キャンパスツアーはいかがでしたか？」への回答は「大変よかった」10名（83%）、「よかった」2名（17%）で、以下のような感想が寄せられた。

- ・先生方の案内でしたが、横で学生たちが補足説明してくれたのが良かったです。
- ・いろんな施設を紹介していただいて非常に嬉しかった。欲を言えば、大学生活の生活「日常」を覗き見ることができるような時間があれば良いなと思っていた。
- ・時間の関係上全貌を見ることはできなかったけれど、一部だけ見ても規模の大きさが分かり、水原大学の生徒になったようでとても楽しい時間だったからです。
- ・案内して下さった先生や生徒の方の人柄が明るく、自分自身も楽しんで参加することができた。
- ・城西国際大学とは異なる点がたくさんあり、韓国の大学について詳しく知れた。先生からの説明付きだったので、とても分かりやすかった。
- ・水原大学の学生の方と回れたのが良かったです。話しながら回ったので交流会でも全員知らない方ではなかったのでやりやすかったです。また、学校もすごく綺麗で広くて韓国の伝統楽器を見れたのも良かったです。
- ・水原大学生のみなさんと教授の方々が丁寧に案内して下さって、何気ない会話をしながらキャンパスをみてまわられたことがよかったから。
- ・1つ1つ丁寧に紹介していただいて、とても大きくて立派な大学なんだと思った。
- ・様々な学部の建物や勉強施設を知ること、興味や関心、視野が広がったため。また、多くの見どころを、水原大学の方と実際に回ること、交流会前に親睦も深められたと考える。
- ・広いキャンパスをバスで巡るのがすごくよかったと思うからです。バスの中で韓国人の学生さんとお話をして仲を深めることもできました。
- ・詳しい説明がなされていて、大変わかりやすかった。
- ・大学内が広くて移動するのが大変だったけど水原大学のきれいな施設が見られたり、キャン

バスを一緒にまわった水原大学生とたくさん話して仲良くなれたから。

一方、より良い研修実施に向けた要望・アイデアとして、以下のような意見が挙がった。

- ・他の学部や、図書館の上階も、もう少し見学したいとも思いました。
- ・「時間がないので」という言葉を何度も聞いていた気がしました。満足していましたが、余裕を持ちながら見回れたらさらに良いのではないかなと思います。
- ・一人一人ペースはあると思うけれど、キャンパスツアーはもう少しきびきとした行動が取れたらよいと思いました。

水原大学校訪問日の反省の1つに、朝のバス移動時に渋滞の影響を受け、到着時間が予定よりも遅くなってしまったことがある。協定校側を待たせるという失礼があったことに加え、その後のスケジュールが全体的に遅延し、各活動時間の短縮につながってしまった。バス移動の際は渋滞を考慮して早めに出発することと、より一層余裕を持った時間配分を計画することで改善を図りたい。

3. 5. 2 昼食（近隣飲食店）

今回の研修期間中、水原大学校内の学食が営業していなかったため、近くの参鶏湯専門店にバスで移動し、昼食を取った。「水原大学校昼食はいかがでしたか？」への回答は「大変よかった」7名（58%）、「よかった」5名（42%）で、以下のような感想が寄せられた。

- ・ご飯自体も美味しかったですし、周りの建物や景観が韓国らしくて良かったです。
- ・値段も安くてとても美味しかった。
- ・お肉が柔らかくて本当に美味しかった。また食べたい。
- ・ゆっくり食べている時間はなかったけど、すごくおいしかったから。
- ・これまで何度かインスタントのものを食べたことがあったが、今回食べた味が異なっていることに気づいた。
- ・日本で食べたことがあったのですが、その時はあまりおいしいと思えなくて、少し苦手意識があったけれど、本場の参鶏湯はおいしくて全部食べ切ることができ、キャンパスツアーに同行してくれた水原大学の皆さんとワイワイお話ししながら楽しく食べたのが楽しかったからです。
- ・個人的に食材として入っていた薬味のようなものが苦手だったが、店内にお客さんが多くローカルな雰囲気がとてもよかった。
- ・私が想像していた삼계탕とは少し違ったけれど、とても美味しかったです！また、水原大学の学生の方と食べられたのも良かったです。
- ・水原大学生と一緒に食べられたことと、食べたことが無かった韓国料理を現地で食べること

ができたから。

- ・伝統的な食事をとることができて良かったため。水原大学の学食も体験してみたい気持ちもあった。
- ・人によって好き嫌い分かれるかもしれないが、個人的にはすごく美味しかったし体に良さそうだなと感じた。
- ・前日のカルビ湯を引きずっていたので、とても体に優しい味がしてよかった。

一方、より良い研修実施に向けた要望・アイデアとして、以下のような意見が挙がった。

- ・細かいことかもしれませんが、韓国人学生を1テーブル1人座ってもらった方が良かったと思います。現地なりの食べ方があるのでそれを知るのも良いと思いました。
- ・投票制でメニューを決めたと思うのですが、そのシステムはこれからも続けたら楽しいかなと思いました。
- ・時間が十分に取れず、バスガイドさんとのすれ違いもあったため、余裕を持った時間配分にしてほしいです。

上述した通り、水原大学校訪問では到着時間が遅れたことで昼食の時間も短くなり、参加者の満足度低下につながってしまいました。また、企画の段階で協定校側に飲食店の予約をお願いする際、ガイドと運転手の昼食に考えが及ばず、結果的に別の飲食店で食事をするということになってしまい、食事後の合流に時間がかかるというトラブルがあった。今回の反省を活かし、今後は各日程の詳細をより具体的かつ細やかに検討し、協定校側とも情報を共有することで、より円滑な研修実施を目指したい。

3.5.3 交流会

昼食後は再びバスで水原大学校に戻り、日語日文学専攻の学生との交流会を実施した。企画チーム交流会担当の学生たちが韓国語で司会を行い、大学紹介やバランスゲームを行いながら、小グループで話し合う機会を設けることができた。「水原大学校交流会はいかがでしたか？」への回答は「大変よかった」9名（75%）、「よかった」2名（17%）、「あまりよくなかった」1名（8%）で、以下のような感想が寄せられた。



写真1 水原大学校交流会の様子
城西国際大学 韓国語コース X (Twitter)
2023年3月9日投稿より⁵

- ・かなり韓国人学生の数が多かったので平等に話せるか不安でしたが、向こうの学生全員が積極的に話しかけてくださったのでグループ7人全員で楽しく話せたのが良かったです。
- ・企画チームの連携としっかりとした進行が良かった。また、参加してくれた学生のリアクションが良く企画チームとの掛け合いも良かった。楽しかった。
- ・進行も素晴らしく、MCに対しての反応もあって、討論では最初はお互いに緊張して硬かった雰囲気が、だんだんと和気あいあいとしていったのが実感できて、素直に楽しいと思えたからです。
- ・質問を投げかけると答えてくれたり、一緒に参加してくれている雰囲気がよかった。
- ・全体的には楽しめたのでとても良かったと思います。討論する際も、それぞれ違う意見がでて面白かったです！しかし、もう少し雰囲気づくりを上手くできたらより良かったなと感じます。司会だったのでもっと盛り上げられたのではないかなと後悔しています。
- ・チームが即席で決まったにも関わらず、チームのメンバーと楽しく会話することができたからよかった。また水原大学生のみなさんが温かい雰囲気を作ってくくださったので、特にチームの意見を発表するときに発表しやすかった。しかし、相手校の人数が多くて、一人ひとり丁寧に話せなかったことが申し訳なかった。
- ・大学紹介の発表では、直前までとてもドキドキしていたけど、いざ話してみると自然に発表できたと思う。話している時に少し笑い声も聞こえてちゃんと伝わっていることが分かって嬉しかった。
- ・討論では、最初はお互い緊張して打ち解けるのが難しかったけど、〇〇さんがグループに来てくれて盛り上げてくれてとても助けられた。だんだんみんなも積極的に話せるようになって、とても楽しい時間を過ごせたと思う。
- ・予想以上の盛り上がりで、多くの人数との交流ができたため。
- ・グループごとに会話が弾んでいる様子が見受けられたからです。
- ・水原学生も意欲的に取り組んでいたように感じて、すごく充実した交流会だったと思う。
- ・討論の司会を前日のリハーサルよりもスムーズに進めることができたけどグループ別で話し合うとき他のグループよりも話題を盛り上げるができなかったから。
- ・メンバー数もちょうどよく、スムーズに交流会ができたと思う。ただ、城西国際大学で行った交流会ほどは盛り上がらなかったと感じた。

「あまりよくなかった」を選択した参加者が1名いたが、自身が日本で体験した交流会と比べ「盛り上がらなかった」という理由からであった。今後のより良い研修実施のための要望・アイデアとしては、以下のような意見が挙がった。

- ・椅子が動かせるとありがたいなと思いました……。
- ・飛び入り参加の方もおられて、準備していたお菓子が足りなくなっていました。何とか全

員にいきわたらせることはできましたが、人数の把握は完璧に行っておけたらいいと思います。

- ・韓国の学生同士が話したことがない雰囲気だった。韓国学生同士が仲のいい関係だともっと盛り上がると思った。
- ・全体での雰囲気づくりが大切だと思います。
- ・バタバタした感じだったのでもう少し時間の余裕があったら良かったなと思います。
- ・交流会自体は成功したと言っても過言ではないが、討論のアクティビティの際に席の関係上、話し合いのしにくさが目立ったため、教室を少し検討した方が良いと考えました。

以上のように、今回のアンケートでは、交流会の座席配置や雰囲気づくりの重要性を指摘してくれた参加者が複数いた。これは、事前学習の一環として、本学図書館1階オリエンテーションルームで実施された訪日団歓迎交流会に参加していたからこそその気づきであったともいえる。交流会については協定校側の事情が大きく影響するため希望通りにいくとは限らないが、企画の段階から協定校側に具体的に相談することで、改善を図りたい。

3.6 水原華城観覧

水原大学校での交流会後、世界遺産に登録されている水原華城にバスで向かった。時間的な制限はあったが、短いコースを歩きながら、丁寧な解説を受けることができた。「水原華城観覧はいかがでしたか？」への回答は、「大変よかった」8名(67%)、「よかった」4名(33%)で、以下のような感想が寄せられた。

- ・ガイドさんが丁寧に説明してくださったので頭に入ってきたやすかったです。
- ・行ってみたかった場所に行くことができ非常に良かった。また、キムさんの解説も分かりやすく良かった。
- ・お散歩しながら観覧が、リフレッシュになってよかったからです。
- ・ガイドさんがわかりやすく丁寧に説明してくださったため楽しんでみる事ができた。
- ・韓国の観光スポットをみる事ができてとても良かった。
- ・ガイドのキムさんが歴史のことや旗の色の意味など説明してくれたので理解を深めながらよく見れたと思います。
- ・ただ観覧するだけではなく、ガイドのキムさんが



写真2 水原華城観覧の様子
城西国際大学 韓国語コースX (Twitter)
2023年3月9日投稿より⁶⁾

分かりやすく説明して下さったのでとても面白かったから。

- ・全体的な景色がとても好きで、また行きたいと思えた。あんなに歩くと思ってなかったから、散歩感覚で水原の景色を見ながら歩いたのがとても楽しかった。
- ・一周して、水原華城を一覧できたので良かった。
- ・韓国の歴史を存分に感じられたと思うからです。
- ・時間が押していた関係もあり、もう少しゆっくり見学できればよかったと感じた。
- ・昔の韓国を感じられる城壁沿いの歩道から見える街全体がすごくきれいだったから。
- ・ちょうど下校時間の学生たちの姿に現地の雰囲気を感じ、華城を見て回り歴史を感じるだけでなく歴史的な建造物と現代の雰囲気の調和も感じられてすごく良い時間でした。

一方、より良い研修実施のための要望・アイデアとして、以下のような意見が挙がった。

- ・入り口に置いてあった弓矢？に興味がありました。体験できるものを何か1つしてみたかったです。
- ・立ち止まり眺める、雰囲気に浸る時間はなく、ただ流れていってしまっていたので、もう少し時間を確保できると良いのではないかと思った。
- ・歴史等の知識の事前学習が必要だと思いました。

水原華城観覧についても、当初の計画より短い時間となってしまった。企画の段階で、余裕を持たせた時間配分をすることが重要だといえる。また、今回の事前学習では、役割分担や交流会に向けた準備、出国前の事務的な手続きの確認を行うのが精一杯で、訪問先の学習については、ウェブサイトの情報共有にとどめることとなってしまった。参加者アンケートの意見を踏まえ、今後は訪問先に関する学習も事前学習に組み入れられるよう改善を図りたい。

3.7 IFEZ 広報館見学

研修3日目は、IFEZ 広報館見学と国立仁川大学校訪問を行った。IFEZ 広報館は仁川大学校国際交流チームとの打ち合わせの中で推薦があり、予約をお願いした場所であった。残念ながら前日に雨が降り朝から霧がかかっていたが、紹介映像を用いた丁寧な紹介を同館職員から受けることができた。「IFEZ 広報館見学はいかがでしたか？」への回答は「大変よかった」7名(58%)、「よかった」5名(42%)で、以下のような感想が寄せられた。

- ・天候が残念でしたが、沢山説明して下さったおかげで仁川をよく知れたと思います。
- ・天気が良くなかったのが残念だった。しかし、スタッフの方が通常よりも詳しく丁寧に説明・解説して下さったおかげで理解しやすく、楽しむことができた。
- ・近未来的な施設と歴史的建造物どちらも見学できたので、韓国の過去と未来を感じられたの

が良かったから。

- ・霧で周りが見えなかったのが残念だったが、案内してくれた方が優しく、写真を撮れるコンテンツが複数あって楽しむことができた。
- ・インチョンの姿や進化の過程を詳しく知ることができた。しかし、天気が悪かったことが残念だった。
- ・説明してくれたので、今まで知らなかった韓国のことを知れて良かったです。外は霧で見えなかったけれど、写真ブースがあって楽しかったです。
- ・天気が恵まれなかったものの、施設の方の説明や映像、展示物を見て、仁川の経済発展を実感することができたし、IFEZの存在すら知らなかったのので、このような未来のために、また人々の暮らしのために日々発展を続けている現場を見ることができてよかったから。
- ・仁川について少し知れた気がした。この地域がどんなことを目標にして発展させていこうとしているのか分かった。
- ・施設が近未来的で楽しかった。こういった研修でしか絶対来ないと思うから、行けてよかった。
- ・IFEZの歴史や影響を知ることができて良かった。しかし、天候に恵まれず思うような一望を体験できなかった。
- ・仁川広域市の仕組みや都市化の詳細について学ぶことができてすごく面白かったと感じたからです。
- ・景色は残念でしたが、現代の韓国を感じられる素晴らしい施設だと思う。
- ・天気が少し悪くて展望台から仁川全体を眺められなかったのが少し残念だった。
- ・晴れていたら最高だったなと思いました。写真映えするスポットがたくさんあり、バリエーション豊かな写真が撮れて、広報用や思い出の為に写真の撮り方がだんだんわかってきた時間でした。

一方、より良い研修実施のための要望・アイデアとして、以下のような意見があった。

- ・紹介して下さったところに1つでも行けると良かったなと思いました。時間制限はあると思いますが。

3日目の経験は、悪天候に見舞われることも念頭に置いてスケジュールを立て、参加者と心構えを共有しておく必要性にも気づかされた出来事であった。また、上記の参加者からの意見



写真3 IFEZ広報館見学の様子
城西国際大学 韓国語コースX (Twitter)
2023年3月11日投稿より⁷

は、事前学習や訪問先での学びを「つなげる」という視点からの貴重な指摘であった。時間的な制限はあるが、研修日程と内容を工夫したい。

3.8 仁川大学校訪問

広報館見学後、バスで国立仁川大学校を訪問した。仁川大学校では、国際交流院長、国際交流チーム職員の皆さんから温かい歓迎を受け、キャンパスツアーに出発した。

3.8.1 キャンパスツアー

キャンパスツアーでは、日本語を学ぶ仁川大生の案内でキャンパスを周り、主要施設を見学することができた。「仁川大学校キャンパスツアーはいかがでしたか？」への回答は「大変よかった」6名（50%）、「よかった」6名（50%）で、以下のような感想が寄せられた。

- ・ 学生さんたちが丁寧に案内してくださったのと、自由に見てきて大丈夫な時間をいただけたのが良かったです。
- ・ キャンパス内の多くの施設を見ることができた。1つ1つ紹介してくれて良かった。また、新しい図書館を見学することができ、jiuとは異なる空間の使い方をしている面白かった。欲を言えば、水原大学と同様に大学生活、日常をもっと感じてみたかった。
- ・ 仁川大学も広いのもあって、各学部の教室までは時間の関係で見られなかったのが少し残念に感じたからです。自習の環境は見られましたがリアルな授業の様子なども見てみたかったかなと思います。
- ・ 案内してくれた方の日本語がとても上手で、ひっばってくれたのでとてもよかった。
- ・ 水原とは違う新たな韓国の大学が見れてよかった。最初にキャンパスツアーだったので、その間が気まずかった。
- ・ 学生の方が日本語で回ってくれたので良かったです。特に図書館はとても綺麗で見ている楽しかったです。
- ・ 仁川大学生が丁寧に説明しながら案内してくださって分かりやすかったのと、仁川大学生と話しながらキャンパスを見てまわることができたから。
- ・ 広い敷地を歩いて回れて楽しかった。特に図書館を見学している時はまだまだ時間が足りないくらい、もっとゆっくり見学したかった。それくらい色んな場所があって、ここで1日過ごせるくらいだと思った。寝るスペースや1人で静かに勉強できるスペース、友達と話した



写真4 仁川大学校訪問の様子
城西国際大学 韓国語コース X (Twitter)
2023年3月11日投稿より*

がらくつろげるスペース、本当に様々で面白かった。

- ・広い大学内を、実際の大学生にどんなところか聞きながら回る事ができたため。
- ・仁川大学の施設や学生生活について知ることができたからです。
- ・仁川大学は私自身も留学を考えていた場所でもあったので、もう少し具体的に説明が欲しかったかなと感じた。
- ・丁寧にキャンパスを紹介してくれたのでわかりやすかった。

一方、より良い研修実施のための要望・アイデアとして、以下のような意見が挙げられた。

- ・キャンパスツアーの順番を最初にしない方が良いのではと感じた。
- ・一緒に参加して下さるメンバーと、自己紹介やお話しできる時間が欲しかったです。
- ・キャンパスツアーするとき仁川大学の学生の方と話しながら回れたらもっと良かったと思います。
- ・難しいかも知れませんが、教室を見せてあげたらもっと良いと思います。
- ・全員同じところを回るのも面白かったですが、グループに分かれていきたいところを回ってみるキャンパスツアーも楽しいのではないかなと思いました。

学生同士が打ち解ける機会を作ってからキャンパスツアーをしたり、より日常を感じられる施設の見学を入れたりすることは、企画段階で協定校側と調整すれば実現可能と思われる。今後の課題として改善を図りたい。

3.8.2 昼食

「仁川大校昼食はいかがでしたか？」への回答は、「大変よかった」11名（92%）、「よかった」1名（8%）で、以下のような感想が寄せられた。

- ・初めて韓国の学食を体験できたので良かったです。食券を買うのも仁川大学の学生の方が教えてくれたのでスムーズにできました。カフェも多くて、食べ物も飲み物も美味しかったです！
- ・仁川大学生と一緒に学食やカフェに行くことで、学生と会話しながら仁川大学の施設を自分が仁川大学生になったかのように楽しめたから。また一緒に行動してくれた学生とも仲良くなれたから。
- ・学食を使ったが、メニューが多くて色んなものを食べてみたいと思った。ご飯を貰う時も出来上がったら電子掲示板に番号が出てくるシステムでとても発展しているなど感動した。仁川の学生とも話しながらお昼を過ごせて楽しかった。
- ・実際に学食を体験し、食後にコーヒーショップによることで、仁川大学の学生を体験できた瞬間であったため。韓国人の学生たちと一緒に昼を食べたり会話をする事ができて非常

に有意義な時間を過ごせたからです。城国からの留学生が現地の学生を紹介してくれ、数名で一緒にご飯を食べることができた。食券を自分で買い、QRコードを読み込んで……といった日本では体験できないIT化が進んだ韓国ならではの体験をすることができた。キャンパスツアーをしてくれた学生や交流会に参加してくれた学生以外の学生たちと一緒に学食を食べて仲良くなることができたから。

- ・ jiu に留学していた学生と、この研修で親しくなった友人と一緒に食事をするのができてとても嬉しかった。食事を何にするか相談しながら決めたことも良かった。
- ・ 自分でタッチパネルを操作して決済してと、留学に来たような体験ができたのが良かったからです。
- ・ 選択肢がたくさんあって、カフェがあつたりと学校とは思えない雰囲気でおもしろかった。
- ・ 値段も安く、自分の好きなものを選べるのができて、とても満足だった。

一方、より良い研修実施のための要望・アイデアとして、以下のような意見が挙がった。

- ・ 自分の食べたい物を自由に決めて食べられるのは、韓国語の挑戦にもつながると思うので研修の中に入れておくべきことだと思います。
- ・ 私が行ったお店では日本のクレジットカードが使えず留学生の友達に現金で払えるか説明してもらいました。
- ・ あまり話していない後、急に昼食で始めはお互いに気まずかったです。でも徐々に話していった仲良くなれたので良かったです！昼食後の図書館では楽しく回れました！
- ・ 現地の学生と食べれたら良かったなと思います。
- ・ グループ分けや仁川大学との割合を考えたほうが良かったかもしれません。

仁川大学校では、キャンパス内の学食やパン屋、ハンバーガー屋、カフェなどが営業中であつたため、仁川大留学経験者の参加者が事前に情報共有をしてくれ、グループごとに自由時間とした。参加者の感想を見ると、自由であるからこそその面白さと難しさを体験し、それぞれが貴重な学びを得たことがわかる。いろいろな制限はあるが、今後の研修でも自由度の高い活動を組み入れることを検討していきたい。

3.8.3 交流会

昼食後、企画チーム交流会担当のメンバーが中心となって交流会を進めた。「仁川大学校交流会はいかがでしたか？」への回答は「大変よかった」2名（17%）、「よかった」9名（75%）、「まずまず」1名（8%）で、以下のような感想が寄せられた。

- ・ ちょうどいいグループ人数でできたと思います。

- ・企画チームの連携と進行は安定に素晴らしかった。現地の学生との関わりは水原大学での交流会とは異なり、ぎこちなさが強くなってしまった。少し残念であった。
- ・少人数ということもあって、水原大学に比べて静かな雰囲気、もう少し自分も盛り上げられたら良かったと思うからです。
- ・水原で一回なれたので自分から質問をなげることができた。
- ・同じグループの学生とたくさん話すことができてよかったが、席が一行だったので、少し話しにくかった。また、韓国の学生同士が互いに知らない人同士だったので、気まずそうだったのが残念だった。
- ・討論などグループでよく話せたので良かったです。討論の司会で韓国の方が笑っていたので盛り上げるのが上手だなと感じました！また、交流会が終わった後も写真を撮ったり、話せたりできてとても良かったです！
- ・交流会自体は楽しくできたが、自分の司会進行がよくなかったと思うから。私自身、無駄に緊張していたし、テンションも低く、雰囲気づくりに欠けていたと思う。
- ・大学紹介の発表で何故か急に緊張してしまい、上手く話すことができなかった。でも、最後までやり遂げることができて良かった。討論では、2年生の2人と一緒だったから、リラックスして楽しむことができた。
- ・仁川大学の皆さんと積極的にお話したため、満足のいく交流ができたと考える。しかし、水原大学同様に、討論の際に話し合いがしづらく、親睦を深める席でなかったために教室を検討した方が良いと考える。
- ・少し雰囲気が真面目すぎたかもしれないなと感じました。雰囲気作りをもっと頑張ればよかったと反省してます。
- ・人数が少なかったのと、時間に余裕があったこともあり、少しのんびりとした雰囲気があった。水原大学とはまた違った雰囲気を感じることでよかったと感じた。
- ・仁川大学生といろいろ話し合うことができたけど、韓国語よりも日本語で話し合うことが多かったから。

一方、より良い研修実施のための要望・アイデアとして、以下のような意見が挙がった。

- ・やはり椅子が動かして円になって話せた方が楽でした。
- ・席の配置的に会話のキャッチボールがうまくいかなかったの、交流会は輪になって話せるような席の配置が良いと思います。
- ・私は韓国の方と隣同士だったので話しやすかったのですが、席が一行だったので端の席の人は話しづらそうに感じました！
- ・交流会の教室の再検討をした方が良いと思いました。
- ・韓国の学生同士が仲の良い関係だと、もっと盛り上がると感じた。

水原大学校での交流会同様、今後のより良い研修実施のためのアイデアとして、話しやすい雰囲気づくりや座席配置を挙げてくれた参加者が複数いた。交流会の会場については協定校側の事情もあるため希望通りにはいかないかもしれないが、参加者からの意見を踏まえ、企画の段階で協定校側との調整を試みたい。

3.9 景福宮観覧

研修4日目の午前中は景福宮観覧であった。企画の段階ではバス移動も検討されたが、公共交通機関の利用も学びであると考え、地下鉄で移動する方法を選択していた。初めて韓国の地下鉄に乗るといった参加者がほとんどであったが、安全かつ円滑に利用することができ、貴重な体験になったようである。なお、同日の日程には、水原大学校で交流した6名の学生が参加してくれることになり、景福宮で合流するまでに時間がかかってしまったが、午前中は景福宮観覧のみに変更することで調整を行った。うららかな日差しの中、グループに分かれて敷地内を歩きながら、日韓の学生が楽しそうに写真を撮ったり、お互いの言語で話をしたりする姿が見られ、有意義な時間となった。「景福宮観覧はいかがでしたか？」への回答は、「大変よかった」11名（92%）、「よかった」1名（8%）で、以下のような感想が寄せられた。

- ・水原大の学生のガイドがすごくありがたかったです。
- ・一度は行ってみたかった場所である。ゆっくり見学することができて良かった。また、同じチームになった現地の学生が景福宮でのアルバイト経験があり、ガイドさんのように紹介をしてくれた。とても良かった。
- ・韓国ドラマでよく見る！となった場所がたくさんあってとても楽しかったからです。やはり歴史的な建造物や音楽が好きなので、守門軍の儀式などテンションの上がるポイントがたくさんありました。
- ・韓国の昔の建物や雰囲気に直接触れることができておもしろかった。
- ・研修で一番韓国を感じられた観光スポットだったので、とても良かった。
- ・韓国の歴史のドラマが好きなので、自分の目で実際に見れたのが良かったです。ここを昔の王様が歩いていたんだなと思うとドキドキしました。また、水原大学の学生の方も歴史について教えてくれたのでとても良い時間を過ごせたと思います。
- ・サイトや講義で見るのとは違い、実物を見ると美しくて迫力があつたから。また一緒に同行



写真5 景福宮観覧の様子

城西国際大学 韓国語コースX (Twitter)
2023年3月12日投稿より⁹⁾

してくれた水原大学生の方々が丁寧に案内して下さったので、楽しみながら勉強にもなったから。

- よく SNS で見るところ、というイメージしかなかったが、実際に行ってみて駅を出た瞬間から迫力のある世宗大王が見えテンションが上がった。景福宮の中もとても立派で綺麗な建物で、撮影するのが楽しかったし、今度はチマチョゴリを着て写真を撮りたいと思った。皆で韓国の歴史的なものを観覧できて楽しかった。
- 宮を回るだけでなく、演者さんたちによるパフォーマンスを見ることで、タイムスリップしたように、景福宮を感じることができて良かった。また、多くのフォトスポットがあり、私たち以外の様々な国籍の観光客が、同じものを楽しんでいたため、心地いい空間だった。
- 守門軍の交代儀式を見ることができてすごく貴重な時間だと思ったからです。
- 演出も凝っていて、良い体験ができたと思う。
- 私のグループは、途中写真撮影会になってしまい、全てをゆっくり観覧することはできなかったが、現地学生さんが日本と異なる「漢字」の説明や韓服の説明などもしてくれてよかったと感じる。

一方、より良い研修実施のための要望・アイデアとして、以下のような意見が挙げられた。

- 門がたくさんあったのですが、それぞれどんな意味があるのか知れたら楽しいなと思いました。
- 韓国の歴史的建造物を見れてよかったけど、時間の都合で全部は見れなかった。
- 特にありませんが、説明をしてくれるナレーターのボイス誘導があったため、それを体験したいなと思いました。

今回の研修日程の中では、最も時間に余裕を持ってまわることでできた一日であったが、参加者の意見を見ると、物足りなさを感じる部分があったこともわかる。一方、景福宮の広い敷地内を隅々まで見てまわることは難しいため、今後はガイドの解説を受けることも検討し、参加者にとって、より有意義な学びにつながるよう改善を図りたい。

3. 10 ソウル市内グループ別自由行動

景福宮観覧後は、行きたいところが近い人同士で構成した4人組3グループで、事前に立てた計画に基づき行動する時間を設けた。LINEグループで随時所在地の写真を送り合い、お互いの状況を報告・共有しながら、夜の集合時間までに宿泊先に戻るという自由度の高い活動であった。「ソウル市内グループ別行動はいかがでしたか？」への回答は、「大変よかった」11名(92%)、「よかった」1名(8%)と満足度が高く、以下のような感想が寄せられた。

- ・行きたい場所にも行けて、水原大の学生とも仲良くなれたので良かったです。
- ・班のみんなと意見を出して決めた場所に全部行くことができたのと、自由行動で先輩たちと仲良くなることができたから。
- ・それぞれが行きたかった場所も訪れることができ、みんなで一緒に楽しむことができた。市場に行った時は、特に韓国を感じる事ができた。私たちのチームは、昔と今を行ったり来たりするような自由時間であった。その間にも、ゆっくり話をしながらまわることができて、より仲良くなることができた。本当に良かった。
- ・計画通りにいかなかった部分もありましたが、メンバー全員の行きたいところにちゃんと行けたことに加え、水原大の〇〇さんと〇〇さんも楽しかったと言ってくれたのが理由です。
- ・自分たちが注文や目的地に向かったのが初めての土地で不安がありながら、ワクワクした楽しい気持ちで行動できた。
- ・メンバーの行きたい場所に行けたことがとても良かったと思う。韓国の学生がいたことで安心できた。ただ、行動範囲が広く、少し時間が足りなかった。
- ・私がずっと行きたかったカフェにも行けて、韓国の電車やバスにも乗れたのがとても良い思い出に残っています！また、韓国の現地の方と韓国語で話す機会も多く、自分の実力を試すことができてとても良かったです。ここで一気にグループメンバーと仲良くなれたと感じます。また、水原大学の〇〇さんがずっと案内してくれたのでとてもありがたかったです！
- ・学年が異なるグループでの自由行動だったにも関わらず、一緒に同行してくれた水原大学生とも仲良く、楽しく韓国の街並みや屋台などを楽しむことができたから。
- ・4人全員の行きたい所に行けたし、皆仲良く協力しながら行動することができた。水原大学の2人が地下鉄を案内してくれて、スムーズに移動できた。水原大学の2人とも積極的にコミュニケーションが取れて、たくさんお話できて楽しかった。
- ・グループ行動があったから、メンバーとより仲良くなれた気がする。また同じメンバーで遊びたいと思うくらい充実して楽しかった。
- ・時間までに、自分たちが行きたい場所を、実際に行けたことで楽しさと達成感を得られました。水原大学の学生の方々も、案内してくださったり、地下鉄等の乗り物の乗り方を教えてくださったり、治安や遊び方などの情報も提供してくださったので、安心して楽しむことができました。



写真6 ソウル市内グループ別自由行動の様子

城西国際大学 韓国語コース X (Twitter)
2023年3月12日投稿より¹⁰⁾

- ・韓国人の学生さんと一緒に行動できたので地下鉄で迷子にならずに済んだのがとてもよかったです。グループのメンバー全員が行きたいところに行けたので存分に楽しめました！
- ・水原大学の学生と一緒に行動したが、地下鉄の乗り方・乗り換えや、その土地の特徴（若い人が多い、治安が少し悪いなど）を教えてもらい、日本人だけでは分からないことを沢山勉強できた。また、韓国に行って、韓国人だけでなく海外からの留学生とも知り合うことができ、国籍の違う学生同士が韓国語でコミュニケーションをとるといふ、国際交流の素晴らしさを体感できた。

一方、より良い研修実施のための要望・アイデアとして、以下のような意見が挙がった。

- ・あらかじめ現地の学生に日本人メンバーが何人いて細かくどこにいく予定なのか伝えておくべきだったなと思います。
- ・自由行動とはいえやはりしっかり計画を立てておくのは大切だと感じました。
- ・行動範囲を狭く設定することで、より有意義に楽しめると感じた。
- ・〇〇さんは元々違うグループだったのに、私たちのグループに入ってもらってとてもありがたかったです。でも、元々誘われていたグループに行きたかったのではなかったかなとそこが心配でした。
- ・水原大学の方と合流することが難しかったため、2日目の交流会の際の呼びかけを慎重にする方がいいのではないかと考えました。

満足度が高かった理由の1つに、2日目に交流した水原大学校の学生6名が参加してくれたことが挙げられる。待ち合わせが円滑にできなかったため連絡の取り方については工夫が必要であるが、参加者にとって有意義な時間になったことは間違いない。今後も可能であれば、協定校側の協力を得ながら、現地の学生と自由行動を共にできる時間を入れられるようにしたい。

4. おわりに

2022年度の韓国研修を終え、参加者アンケートの評価と感想を基に振り返りを行ったところ、全体的には有意義な研修であったといえるが、宿泊先の設備や日程の時間配分、食事、協定校交流会での会場と雰囲気づくりの工夫など、改善すべき複数の課題が見つかった。また、協定校訪問を中心とした研修の場合、協定校側との連携が研修成功の鍵を握ることも確認することができた。韓国は新学期の慌ただしい時期であったにもかかわらず、キャンパス見学と学生間の交流を快諾くださった水原大学校と仁川大学校、関係各所の協力に対し、改めて深く感謝するとともに、今回得た経験と参加者からの貴重な意見を、今後、より有意義な韓国研修を実施するために役立てていきたい。

【注】

- 1 韓国研修は「国際文化研修a/A（海外）」という科目（2単位）で、2022年度はWS（ウィンターセッション）期間に開講された。筆者は科目担当者として、企画と引率を行った。
- 2 広報チームウェブサイト担当の学生が記事を作成し、丁寧に推敲した上で、確定版の原稿と画像データを学科広報委員の教員に送り、随時学科ウェブサイトへの掲載を依頼した。現在以下のタイトルで、事前学習の様子から帰国までの詳細を公開している。2022年度の「韓国研修」～国際文化研修（海外）国際人文学部 国際文化学科 城西国際大学 (jiu.ac.jp)（閲覧日：2023年10月27日）
- 3 研修期間中、広報チームYouTube担当の学生が動画や写真を撮影し、帰国後、参加者からも提供を募り、YouTube用の報告動画などを制作した。現在以下のタイトルで公開している。
【韓国研修Vol.1】城西国際大学 国際文化学科 国際文化研修—YouTube（閲覧日：2023年10月27日）
【韓国研修Vol.2】城西国際大学 国際文化学科 国際文化研修—YouTube（閲覧日：2023年10月27日）
- 4 広報チームTwitter担当の学生が、韓国語コース教員と随時連絡を取りながら、現地からのレポートとして投稿を進めた。
- 5 <https://twitter.com/jiukorea/status/1633633856464252930>（閲覧日：2023年10月27日）
- 6 <https://twitter.com/jiukorea/status/1633632594452713472>（閲覧日：2023年10月27日）
- 7 <https://twitter.com/jiukorea/status/1634384741800763392>（閲覧日：2023年10月27日）
- 8 <https://twitter.com/jiukorea/status/1634385317779374080>（閲覧日：2023年10月27日）
- 9 <https://twitter.com/jiukorea/status/1634838409264123905>（閲覧日：2023年10月27日）
- 10 <https://twitter.com/jiukorea/status/1634838779755388928>（閲覧日：2023年10月27日）

【参考文献】

2022年度の「韓国研修」～国際文化研修（海外）国際人文学部 国際文化学科 城西国際大学 (jiu.ac.jp)（閲覧日：2023年10月27日）